

平成26年11月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(平成26年度11月補正予算等関係)

県土整備部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成26年11月定例会議案説明資料目次

県土整備部

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
議案第1号	平成26年度鳥取県一般会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	<総括表>	1
		河川課	2
		治山砂防課	2
		空港港湾課	3
		<公共事業>	7
	2 歳入歳出事項別明細書		11
	3 節の明細		14
	4 繰越明許費に関する調書		15
	5 債務負担行為に関する調書		21

(特別会計)

議案番号	件名	課名等	頁
議案第3号	平成26年度鳥取県港湾整備事業特別会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	<総括表>	23
	2 債務負担行為に関する調書	空港港湾課	24

【予算関係以外】

(議案)

議案番号	件名	課名等	頁
議案第12号	鳥取県行政財産使用料条例等の改正について	空港港湾課	25
議案第15号	工事請負契約(国道181号(岸本バイパス)橋梁上部工事(交付金))の締結について	道路建設課	27

【公共事業実施地区】

区	分	課名等	頁
一般公共事業		治山砂防課	28

平成26年度補正予算説明資料総括表

県土整備部 (単位:千円)

課名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計)								
河川課	6,510,931	36,000	6,546,931		36,000			
治山砂防課	7,172,742	4,500	7,177,242	750			3,750	
空港港湾課	4,986,032	48,304	5,034,336				48,304	
計	52,084,251	88,804	52,173,055	750	<15,480> 36,000		52,054	県費負担 67,534

説明

区分	予算額	主な内容
一般事業	3,904	レッド区域内住宅建替等補助事業 ほか 3,000
公共事業	一般公共	1,500 砂防事業
	単県公共	83,400 一般単県公共事業
	計	84,900
一般会計 計	88,804	

(注)起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。
 県費負担は、起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

平成26年度一般会計補正予算説明資料

8款 土木費

3項 河川海岸費

1目 河川総務費

河川課 (内線: 7377)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[単県公共事業]	1,802,301	36,000	1,838,301		<15,480> 36,000			県費負担 15,480
トータルコスト	1,936,186	36,000	1,972,186	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	17.3人	0.0人	17.3人	設計・積算業務、監督業務				
工程表の政策目標(指標)	-							

説明

事業名	補正前	補正	計	説明
河川維持修繕費	1,588,801	36,000	1,624,801	
特定構造物改築事業(単県)	138,500	36,000	174,500	大路川支川(洗井川)排水機場のポンプの取替えに要する経費である。

河川課 合計	6,510,931	36,000	6,546,931	<15,480> 36,000			県費負担 15,480
--------	-----------	--------	-----------	--------------------	--	--	----------------

(注) 起債欄の上段〈 〉書きは、交付税措置額を除いた金額である。
県費負担は、起債欄の〈 〉書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

8款 土木費

3項 河川海岸費

3目 砂防費

治山砂防課 (内線: 7821)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
レッド区域内住宅建替等補助事業	2,000	3,000	5,000				3,000	
トータルコスト	7,417	3,000	10,417	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.7人	0.0人	0.7人	市町、関係機関調整、交付審査・決定				
工程表の政策目標(指標)	28年度末までに県内の土砂災害危険箇所6,168箇所の内、全ての土砂災害特別警戒区域(レッド区域)の指定を完了							

説明

レッド区域内で住宅、避難所(集落にある集会所等)の建替え等を行う場合に必要な構造強化に要する経費に対し、市町と連携し、補助を行う。
申請件数の増加が見込まれることによる補正である。

[一般公共事業]	3,200,767	1,500	3,202,267	750			750	
トータルコスト	3,107,532	1,500	3,109,032	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	40.4人	0.0人	40.4人	設計・積算業務、監督業務				
工程表の政策目標(指標)	整備が必要な土石流危険渓流1,626箇所の整備率の向上 (30年度末 整備箇所数:536箇所 整備率:33.0%)							

説明

事業名	補正前	補正	計	説明
防災・安全交付金(通常砂防事業)	1,450,960	1,500	1,452,460	国費調整に伴う補正である。 六日市中谷川(鳥取市)

治山砂防課 合計	7,172,742	4,500	7,177,242	750			3,750	
----------	-----------	-------	-----------	-----	--	--	-------	--

平成26年度一般会計補正予算説明資料

8款 土木費

4項 港湾費

空港港湾課(内線:7405)

1目 港湾管理費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取隠岐航路トライアル事業	債務負担行為 0 0	債務負担行為 6,700 0	債務負担行為 6,700 0	債務負担行為 3,350 0			債務負担行為 3,350 0	
トータルコスト	0	0	0	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0人	0人	0人	委託契約、関係機関との調整				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

隠岐世界ジオパークと山陰海岸ジオパークの2つの観光資源を有効に結びつけることで、観光誘客の促進が期待できる。このため、両エリアにおける観光客をはじめとした交流人口の拡大及び観光ルートの開拓を目指し、「超高速船」を活用した鳥取-隠岐航路のトライアル運航を行う。

将来的には鳥取-隠岐航路の定期化の実現に向けて継続して取組を行うことにより、鳥取港の利用促進につなげる。

2 主な事業内容

鳥取-隠岐航路の可能性を探るため、隠岐汽船の「超高速船」をチャーターしてモニターツアーを実施し、参加者等からアンケートや聞き取りにより問題点等を把握して、今後の運航に向けた対応策、取組手法等について検討する。

◆船舶チャーター費 1隻(2,600千円)

◆ツアー募集・参加者経費 1式(4,100千円)

(1) 旅行代理店等関係者 約30名

(2) 有料モニター参加者 約50名(一般公募)

(3) ジオガイド交流会参加者 約20名

(※)チャーター及びツアーの実施方法については、隠岐汽船と調整中。

(今後のスケジュール)

平成27年1月~平成27年3月 モニターツアーの広告宣伝

平成27年4月 モニターツアーの実施

平成27年4月~平成27年9月 アンケートや聞き取りによる問題点等の把握、検証

平成27年10月~ 次回実施に向けた問題点等への対応及び関係機関との調整

3 これまでの取組状況、改善点

鳥取港と隠岐を結ぶツアーは、本年9月、クルーズ客船「ばしふいっくびいなす」で実施(乗客数270名)されたが、隠岐汽船の「超高速船」による運航には至っておらず、関係機関と協議・調整を進めてきていた。

平成26年度一般会計補正予算説明資料

8款 土木費

4項 港湾費

空港港湾課(内線7405)

3目 境港管理組合費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
境港管理組合負担金(境港公共マリナー施設整備)	1,843,170	0	1,843,170					
トータルコスト	1,850,135	0	1,850,135	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.9人	0人	0.9人	境港管理組合との調整				
工程表の政策目標指標	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

境港管理組合の運営及び港湾施設整備等に要する経費に対する負担金である。
 境港公共マリナーは、セーリング競技の国内外トップチームの強化合宿を誘致し、県民がトップレベルの競技に触れる機会を創出し、本県アスリートの意識啓発や競技レベルの向上などを図ることを目的とし、平成26年3月にJOCセーリング強化センター(平成28年のリオデジャネイロ五輪まで)に認定されたところである。これを受け、境港公共マリナーをナショナルトレーニングセンターに次ぐ、セーリング競技の国内拠点とするための施設環境の充実を図るものである。

2 主な事業内容

追加設備は、大会誘致や選手強化施設の充実を図るため、既存施設の利用形態を含めて必要な施設内容を詳細に検討したものである。



【当初】

- 新規購入する救助艇、チャーター艇(50艇)を格納する艇庫を整備
 - ・艇庫 鉄骨造平屋建 400㎡、H26県負担額:0千円 (※後年度に起債償還費を負担 事業費:100,000千円)

【追加】

- セーリング競技の全国大会・世界大会の開催や合宿等を誘致するための大会運営・選手強化関連施設
 - ・艇測定スペース・トレーニングスペース・大会運営機材保管スペース・ミーティングスペース・管理事務所
 - 鉄骨造2階建 761㎡、H26県負担額:0千円
 - (※後年度に起債償還費を負担 追加事業費:110,000千円 合計210,000千円)

【施設/事業費内訳】

	当初計画
	変更計画

項目	必要性	数量		事業費(千円)		
		当初	変更	当初	変更	増減
艇庫		50艇	50艇	86,000	86,000	0
基礎費(地盤補強費含む)	液状化対策	地盤補強400㎡	杭基礎(鋼管杭) N=46本	4,000	60,000	56,000
委託費(設計、地質調査費)	設計/管理/地質調査	1式	1式	10,000	20,000	10,000
艇測定スペース(吹抜)	雨天時の屋内測定スペース		118㎡		17,900	17,900
トレーニングスペース	選手の競技力向上 合宿誘致の向上		24㎡		4,500	4,500
大会運営機材保管庫	機材保管スペース不足		31㎡		5,500	5,500
ミーティングスペース	大会運営本部の設置 選手を指導するスペース		37㎡		6,400	6,400
管理事務所	連盟やコーチが在籍する事務所		27㎡		4,700	4,700
トイレ			男女1基		4,000	4,000
監視スペース	大会時や練習時の選手の安全監視		9㎡		1,000	1,000
事業費計				100,000	210,000	110,000

(今後のスケジュール)

- 平成26~27年度 艇庫整備
- 平成27年度 470級全日本選手権(60~80艇参加)を開催(調整中)
- 平成28年度 JOC強化センター継続認定

3 これまでの取組状況、改善点

- 平成26年3月にJOC競技別強化センターに認定。平成26年11月1~3日にレーザー・レディース・4.7全日本選手権(約60艇参加)を開催済み。
- セーリング大会開催時に競技艇の緊急時の係船やコーチボートの係留施設が不足していたため、安全に係留できるよう緩衝材を設置した。また、既設管理棟内の食事室、トイレ等の施設改善を行い、利用者の利便性向上を図った。

平成26年度一般会計補正予算説明資料

8款 土木費

4項 港湾費

空港港湾課 (内線: 7405)

4目 空港費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
米子空港増設駐車場管理事業 [単県公共事業]	123,342	47,400	170,742				47,400	
トータルコスト	134,951	47,400	182,351	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.5人	0.0人	1.5人	工事及び委託契約・監督、関係機関との調整				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成25年12月のスカイマーク就航に伴い米子鬼太郎空港駐車場の増設を行い、平成26年10月までに駐車台数1,330台を確保してきた。

しかしながら、駐車場が5箇所に分散し、特に空港前駐車場(駐車台数556台)に車両が集中して慢性的に混雑しているため、現在行っている交通誘導員による管理から、自動感知システムを備えたゲートによる管理に変更する。併せて、空港前駐車場からP4駐車場への連絡通路について詳細設計等を行うなど、米子鬼太郎空港の利便性の向上を図っていく。

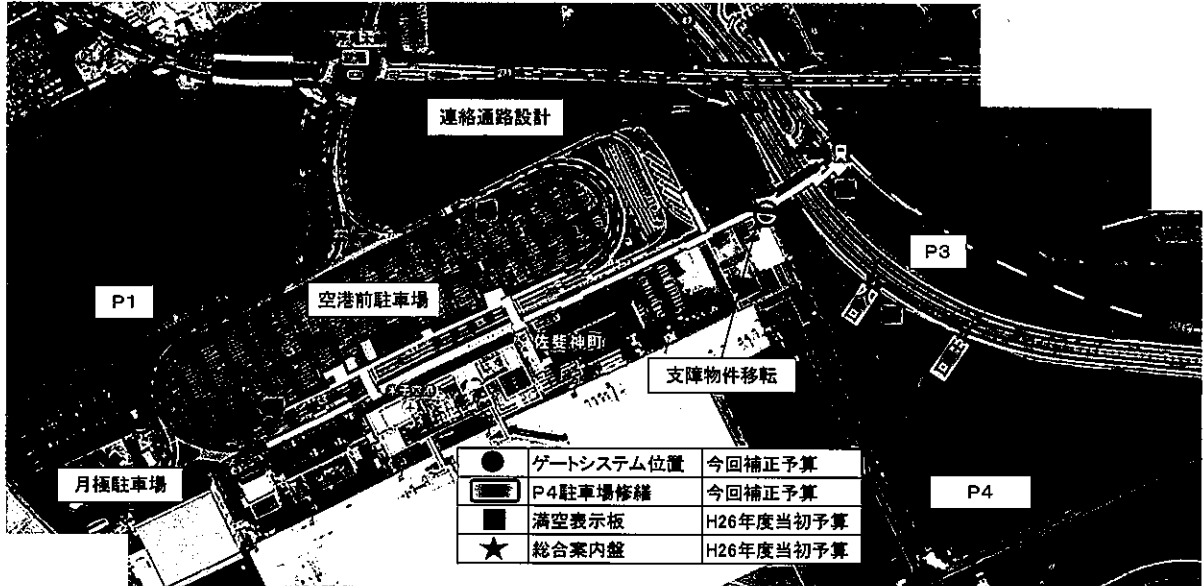
2 主な事業内容

駐車場案内システム構築のための駐車場ゲート等の設置、空港前駐車場からP4駐車場への移動連絡通路の設計及び支障物件移転、(主)米子境港線からの出入口(右折レーン)設置(道路事業)に伴うP4駐車場の修繕を行う。

【事業費】47,400千円

- ・駐車場案内システム構築のための駐車場ゲート等の設置費(29,400千円)
- ・空港前駐車場からP4駐車場への移動連絡通路の設計と支障物件移転費(13,000千円)
- ・出入口(右折レーン)設置に伴うP4駐車場修繕費(5,000千円)

【米子空港事業計画図】



【スケジュール】

- 平成27年1月～7月 駐車場ゲート設置、出入口(右折レーン)設置に伴うP4駐車場修繕
- 平成27年1月～4月 空港前からP4駐車場への移動連絡通路の設計及び電源設備移設

3 これまでの取組状況、改善点

スカイマーク就航に併せて駐車場増設を行ってきたところであり、引き続き、今後の航空需要動向や駐車場利用の状況を注視しながら、空港前駐車場の増設やP1駐車場等の拡張、月極駐車場の一般駐車場化など米子鬼太郎空港駐車場の充実方策の検討を行っていく。

平成26年度 一般会計補正予算説明資料

8款 土木費
 4項 港湾費
 1目 港湾管理費

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取港保安対策事業	1,586	904	2,490				904	
トータルコスト	3,134	904	4,038	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.2人	0.0人	0.2人	関係者との調整				
工程表の政策目標(指標)	-							
説明 外航船舶の保安を確保するための区域(制限区域)における入退出管理や保安・監視業務に要する経費である。 (補正内容) 鳥取港を利用した貨物の輸出が計画されており、その際必要となる入退出管理や保安・監視業務に係る経費の増額を行うもの。								

空港港湾課 合計	4,986,032	48,304	5,034,336				48,304	
----------	-----------	--------	-----------	--	--	--	--------	--

平成26年度 公共事業補正予算総括表(11月定例会)

議案第1号

県土整備部(単位:千円)

事業名	補正前の事業費	補正額	左の財源内訳			補正後の事業費	事業内容の説明 (主な事業箇所)
			国庫支出金	起債	その他		
一般公共事業(A)	29,010,977	1,500	750		750	29,012,477	県費負担 750千円
単 県 公 共 事 業							
地方特定道路整備事業							
一般単県公共事業	9,476,552	83,400		<15,480> 36,000	47,400	9,559,952	県費負担 62,880千円
小計(B)	9,476,552	83,400		<15,480> 36,000	47,400	9,559,952	県費負担 62,880千円
計(C)(A+B)	38,487,529	84,900	750	<15,480> 36,000	48,150	38,572,429	県費負担 63,630千円
(26,629,674)						(26,629,674)	
一般直轄事業(D)	5,101,922					5,101,922	
合計(E)(C+D)	43,589,451	84,900	750	<15,480> 36,000	48,150	43,674,351	県費負担 63,630千円
災 害 公 共 事 業							
災害公共事業	3,757,897					3,757,897	
(1,233,079)						(1,233,079)	
直轄災害	410,616					410,616	
単独災害復旧事業	263,154					263,154	
小計(F)	4,431,667					4,431,667	
(263,154)						(263,154)	
合計(E+F)	48,021,118	84,900	750	<15,480> 36,000	48,150	48,106,018	県費負担 63,630千円

(注)一般公共事業の事業費は、補助事務費及び人件費経足を含む額である。

一般直轄事業、直轄災害欄の上段()書きは事業費である。

起債欄の上段<書きは、交付税措置額を除いた金額である。県費負担は、起債欄の<書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

平成26年度 公共事業補正予算総括表(11月定例会)

議案第1号

県土整備部(単位:千円)

事業	事業名	補正前の事業費	補正額	左の財源内訳			補正後の事業費	事業内容の説明 (主な事業箇所)
				国庫支出金	起債	その他		
一般公共事業	一般公共事業	29,010,977	1,500	750		750	29,012,477	県費負担 750千円
	道路橋りょう事業	18,220,062					18,220,062	
	街路事業	1,708,621					1,708,621	
	河川事業	2,950,461					2,950,461	
	海岸事業	125,479					125,479	
	ダム事業	85,000					85,000	
	砂防事業	3,200,767	1,500	750		750	3,202,267	六日市中谷川
	港湾事業	513,166					513,166	
	空港整備事業	492,530					492,530	
	農業農村整備事業	2,500					2,500	
	治山事業	1,148,102					1,148,102	
	漁港事業	355,456					355,456	
	道整備交付金事業 (広域農道)	208,833					208,833	

平成26年度 公共事業補正予算総括表(11月定例会)

県土整備部(単位:千円)

事業名	補正前の事業費	補正額	左の財源内訳			補正後の事業費	事業内容の説明 (主な事業箇所)
			国庫支出金	起債	その他		
単原公共事業	9,476,552	83,400		<15,480> 36,000	47,400	9,559,952	県費負担 62,880千円
地方特定道路整備事業							
道路橋りょう事業							
街路事業							
一般単原公共事業	9,476,552	83,400		<15,480> 36,000	47,400	9,559,952	県費負担 62,880千円
道路事業	4,242,630					4,242,630	
河川事業	2,231,156	36,000		<15,480> 36,000		2,267,156	河川維持修繕費(特定構造物改築事業(単 県))
ダム事業	96,553					96,553	
海岸事業	220,094					220,094	
砂防事業	1,619,497					1,619,497	
港湾事業	306,158					306,158	
空港事業	266,318	47,400			47,400	313,718	米子空港増設駐車場管理事業
都市計画事業							
土木総務費	266,442					266,442	
治山事業	137,194					137,194	
漁港事業	90,510					90,510	

(注)起債欄の上段<書きは、交付税措置額を除いた金額である。県費負担は、起債欄の<書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

平成26年度 公共事業補正予算総括表(11月定例会)

議案第1号

県土整備部(単位:千円)

事業名	補正前の事業費	補正額	左の財源内訳			補正後の事業費	事業内容の説明 (主な事業箇所)
			国庫支出金	起債	その他		
一般直轄事業	(26,629,674) 5,101,922					(26,629,674) 5,101,922	
道	(23,053,000) 4,391,837					(23,053,000) 4,391,837	
河川	(1,879,800) 376,693					(1,879,800) 376,693	
海岸	(560,874) 97,218					(560,874) 97,218	
砂防	(946,000) 163,974					(946,000) 163,974	
ダム							
港湾	(190,000) 72,200					(190,000) 72,200	
空港							
災害公共事業	3,757,897					3,757,897	
建設災害復旧事業	2,205,250					2,205,250	
災害関連緊急 砂防事業	300,000					300,000	
災害復旧事業 特殊調査費	178,087					178,087	
港湾災害復旧事業	204,560					204,560	
空港災害復旧事業	50,000					50,000	
治山災害復旧事業	600,000					600,000	
漁港災害復旧事業	220,000					220,000	
直轄災害	(1,233,079) 410,616					(1,233,079) 410,616	
単独災害復旧事業	263,154					263,154	
災害復旧事業調査費	199,851					199,851	
単独災害復旧事業	38,388					38,388	
単独災害関連事業	24,915					24,915	
単独砂防災害復旧事業							

(注)一般直轄事業、直轄災害欄の上段()書きは事業費である。

平成26年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(県土整備部)

(単位:千円)

款 項 目 節	8款 土木費								
				うち県土整備部					
							3項 河川海岸費		
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報酬	312,836		312,836	275,577		275,577	48,888		48,888
2 給料	1,983,678		1,983,678	1,765,732		1,765,732	513,466		513,466
3 職員手当等	997,637		997,637	888,482		888,482	257,544		257,544
4 共済費	763,137		763,137	680,701		680,701	193,252		193,252
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賞金	500		500	500		500	500		500
8 報償費	10,395		10,395	7,621		7,621	362		362
9 旅費	36,779		36,779	31,351		31,351	9,205		9,205
費用弁償	3,706		3,706	3,135		3,135	223		223
普通旅費	29,964		29,964	26,312		26,312	8,500		8,500
特別旅費	3,109		3,109	1,904		1,904	482		482
10 交際費									
11 需用費	825,184		825,184	763,332		763,332	59,370		59,370
12 役務費	170,443		170,443	154,558		154,558	50,308		50,308
13 委託料	7,111,844	3,904	7,115,748	6,224,673	3,904	6,228,577	2,142,420		2,142,420
14 使用料及び賃借料	266,059		266,059	244,267		244,267	75,159		75,159
15 工事請負費	25,904,600	71,900	25,976,500	24,349,449	71,900	24,421,349	6,453,938	37,500	6,491,438
16 原材料費	3,790		3,790	3,790		3,790			
17 公有財産購入費	895,708		895,708	895,708		895,708	260,028		260,028
18 備品購入費	278,953		278,953	269,683		269,683	2,689		2,689
19 負担金、補助及び交付金	8,394,198	62,250	8,456,448	7,463,113	3,000	7,466,113	876,295	3,000	879,295
20 扶助費									
21 貸付金	12,876		12,876						
22 補償、補填及び賠償金	1,636,008	10,000	1,646,008	1,618,193	10,000	1,628,193	580,255		580,255
23 償還金、利子及び割引料	1,500		1,500	1,500		1,500			
24 投資及び出資金									
25 積立金	30,565		30,565	120		120	120		120
26 寄付金									
27 公課費	6,877		6,877	6,877		6,877	105		105
28 繰出金	10,293		10,293						
予備費									
計	49,653,860	148,054	49,801,914	45,645,227	88,804	45,734,031	11,523,904	40,500	11,564,404
財源									
内 国庫支出金	15,963,223	750	15,963,973	15,053,558	750	15,054,308	2,697,035	750	2,697,785
内 地方債	15,709,000	36,000	15,745,000	15,033,000	36,000	15,069,000	5,049,000	36,000	5,085,000
内 その他	2,443,839		2,443,839	1,528,260		1,528,260	794,197		794,197
内 一般財源	15,537,798	111,304	15,649,102	14,030,409	52,054	14,082,463	2,983,672	3,750	2,987,422

平成26年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(県土整備部)

(単位:千円)

節	款 項 目	8款 土木費								
		うち県土整備部								
		3項 河川海岸費						4項 港湾費		
		1目 河川総務費			3目 砂防費			補正前	補正額	補正後
補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後					
1	報 酬	38,475		38,475	10,226		10,226	28,127		28,127
2	給 料	59,244		59,244	217,946		217,946	40,634		40,634
3	職員手当等	29,826		29,826	109,239		109,239	20,350		20,350
4	共 済 費	27,527		27,527	80,349		80,349	19,148		19,148
5	災害補償費									
6	恩給及び退職年金									
7	賞 金	500		500						
8	報 償 費	240		240	81		81			
9	旅 費	4,278		4,278	4,883		4,883	3,076		3,076
	費用弁償	196		196	10		10	80		80
	普通旅費	3,900		3,900	4,600		4,600	2,996		2,996
	特別旅費	182		182	273		273			
10	交 際 費									
11	需 用 費	39,342		39,342	15,470		15,470	69,436		69,436
12	役 務 費	34,967		34,967	11,000		11,000	6,767		6,767
13	委 託 料	322,041		322,041	1,148,465		1,148,465	464,085	3,904	467,989
14	使用料及び賃借料	26,059		26,059	26,737		26,737	29,436		29,436
15	工事請負費	1,902,594	36,000	1,938,594	2,282,710	1,500	2,284,210	1,309,722	34,400	1,344,122
16	原 材 料 費									
17	公有財産購入費	2,000		2,000	169,800		169,800			
18	備品購入費	420		420	1,032		1,032	46,999		46,999
19	負担金、補助及び交付金	3,414		3,414	66,996	3,000	69,996	1,969,832		1,969,832
20	扶 助 費									
21	貸 付 金									
22	補償、補填及び賠償金	1,700		1,700	250,340		250,340	908	10,000	10,908
23	償還金、利子及び割引料									
24	投資及び出資金									
25	積 立 金	120		120						
26	寄 付 金									
27	公 課 費							761		761
28	繰 出 金									
	予 備 費									
	計	2,492,747	36,000	2,528,747	4,395,274	4,500	4,399,774	4,009,281	48,304	4,057,585
財 源 内 訳	国庫支出金	200		200	1,369,835	750	1,370,585	430,995		430,995
	地方債	658,000	36,000	694,000	2,070,000		2,070,000	381,000		381,000
	その他	367,201		367,201	329,480		329,480	247,016		247,016
	一般財源	1,467,346		1,467,346	625,959	3,750	629,709	2,950,270	48,304	2,998,574

平成26年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(県土整備部)

(単位:千円)

款. 項 目 節	8款 土木費						県土整備部合計		
	うち県土整備部								
	4項 港湾費						補正前	補正額	補正後
	1目 港湾管理費			4目 空港費					
補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	
1 報酬	2,839		2,839	21,864		21,864	294,225		294,225
2 給料							1,965,208		1,965,208
3 職員手当等							988,494		988,494
4 共済費	405		405	3,519		3,519	755,649		755,649
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賞金							500		500
8 報償費							7,621		7,621
9 旅費	1,880		1,880	1,146		1,146	34,610		34,610
費用弁償	80		80				3,243		3,243
普通旅費	1,800		1,800	1,146		1,146	29,463		29,463
特別旅費							1,904		1,904
10 交際費									
11 需用費	17,434		17,434	51,716		51,716	780,481		780,481
12 役務費	2,643		2,643	3,766		3,766	164,729		164,729
13 委託料	151,626	904	152,530	292,923	3,000	295,923	7,237,022	3,904	7,240,926
14 使用料及び賃借料	7,059		7,059	22,156		22,156	254,047		254,047
15 工事請負費	195,700		195,700	693,089	34,400	727,489	28,798,024	71,900	28,869,924
16 原材料費							3,790		3,790
17 公有財産購入費							905,808		905,808
18 備品購入費	712		712	46,137		46,137	270,313		270,313
19 負担金、補助及び交付金	6,564		6,564	47,898		47,898	7,947,240	3,000	7,950,240
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償、補填及び賠償金				908	10,000	10,908	1,667,993	10,000	1,677,993
23 償還金、利子及び割引料							1,500		1,500
24 投資及び出資金									
25 積立金							120		120
26 寄付金									
27 公課費				761		761	6,877		6,877
28 繰出金									
予備費									
計	386,862	904	387,766	1,185,883	47,400	1,233,283	52,084,251	88,804	52,173,055
財源									
国庫支出金	769		769	246,265		246,265	18,224,511	750	18,225,261
地方債	12,000		12,000	221,000		221,000	17,226,000	36,000	17,262,000
その他	52,658		52,658	160,517		160,517	1,554,615		1,554,615
一般財源	321,435	904	322,339	558,101	47,400	605,501	15,079,125	52,054	15,131,179

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
8款	土木費	
3項	河川海岸費	
3目	砂防費	
	負担金、補助及び交付金	レッド区域内住宅建替等補助金
		3,000

繰越明許費に関する調査

【追加分】		県土整備部(単位:千円)									
		款	項	目	事業名	予算額	翌年度繰越額 今回申請額	左の財源内訳			一般財源
国庫支出金	起債							その他			
8 土 木	2 道路橋りょう費	2 道路橋りょう維持費	防炎・安全交付金事業費(道路橋りょう維持費)	6,480,483	657,945	440,290	113,000		104,655		
			通学路安全対策事業費	572,200	16,000	11,200	4,000	800			
		3 道路橋りょう改良費	社会資本整備総合交付金事業費(道路橋りょう新設改良費)	3,136,400	566,510	340,977	200,000		25,533		
	3 河川海岸費	1 河川総務費	防炎・安全交付金事業費(道路橋りょう新設改良費)	2,424,700	467,220	327,054	125,000		15,166		
			特定構造物改築事業費(単県)	174,500	36,000		36,000				
		2 河川改良費	防炎・安全交付金事業費(河川改修)	2,178,800	309,536	154,768	139,000		15,768		
			社会資本整備総合交付金事業費(広域連携)	100,000	80,000	36,000	39,000		5,000		
		河川安全・安心対策推進事業費(改修)	406,300	18,000		18,000					
	4 港湾建設費	2 港湾建設費	小規模砂防施設新設費	469,500	75,000		32,000		43,000		
			単県急傾斜地崩壊対策事業費	531,000	133,920		114,000	19,872	48		
		3 港湾建設費	港湾修築事業費	198,900	159,000	79,500	60,000		7,575		
5 都市計画費	2 街路事業費	社会資本整備総合交付金事業費(広域連携)	50,000	43,000	21,500			21,500			
		米子空港増設駐車場管理事業費	170,742	97,340				97,340			
	1 建設災害復旧費	防炎・安全交付金事業費(街路事業費)	1,536,000	47,000	32,900	9,000	3,149	1,951			
11 災害復旧費	2 木施設災害復旧費	25年建設災害復旧費	112,322	87,670	58,476	26,000		3,194			
		26年建設災害復旧費	1,996,545	179,383	119,648	59,000		735			
県土整備部 一般会計 合計				20,538,392	2,973,524	1,622,313	974,000	34,946	342,265		

繰越明許費に関する調書

【変更分】

款	項	目	事業名	予算額	翌年度繰越額		左の財源内訳			
					補正前	補正後	国庫支出金	起債	その他	一般財源
8 土木費	2 道路橋りょう費	3 新設改良	道路橋りょう改良費	3,720,000	630,000	1,520,000	489,500	360,000		40,500
		3 河川海岸費	防犯費	1,450,960	54,000	97,980	21,990	19,000		2,990
				防災・安全交付金事業費 (通常砂防事業)	830,400	97,200	158,644	29,186	26,000	3,072
			防災・安全交付金事業費 (急傾斜地崩壊対策事業)	6,001,360	781,200	1,776,624	540,676	405,000	3,072	46,676
			果土整備部 一般会計 合計							

【追加分+変更分】

	予算額	翌年度繰越額		財源内訳			
		既承認額	今回申請額	国庫支出金	起債	その他	一般財源
追加分計 (再掲)	20,538,392		2,973,524	1,622,313	974,000	34,946	342,265
変更分計 (再掲)	6,001,360	781,200	995,424	540,676	405,000	3,072	46,676
果土整備部 一般会計 合計 (追加分+変更分)	26,539,752	781,200	3,968,948	2,162,989	1,379,000	38,018	388,941

繰越理由一覧

技術企画課(単位:千円)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
25年建設災害復旧費	赤谷川砂防災害復旧工事ほか1件	87,670	他の災害復旧事業及び地元との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
26年建設災害復旧費	石見川砂防災害復旧工事ほか12件	179,383	災害復旧工事の施行に伴い、文化財の取扱いについて現地立会を行ったところ、工事着手前に現状変更申請が必要となり、申請・許可に不測の日数を要したため。(約30日間)

道路企画課(単位:千円)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
防災・安全交付金事業費(交通安全)	国道482号(別府工区)	25,600	用地買収について、相続整理手続に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(主)秋里吉方線(秋里工区)	7,000	工事について、土質が想定と異なっており、設計変更の検討に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(一)網代港岩美停車場線(浦富工区)	55,000	施工方法について、関係機関との協議に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(一)河原郡家線(米岡工区)	19,000	設計について、地元調整に不測の日数を要したため。(約90日)
"	(一)境車尾線(宗像～車尾工区)	24,500	設計について、関係機関との協議に不測の日数を要したため。(約90日)
"	(主)岸本江府線(小江尾工区)	56,053	用地買収について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
防災・安全交付金事業費(補修)	(一)湯山鳥取線(砂丘トンネル)	25,000	トンネル空洞の追加調査が必要となり、不測の日数を要したため。(約80日)
"	国道179号(円谷トンネル)	10,000	トンネル附属物の補修設計が必要となり、不測の日数を要したため。(約90日)
"	国道179号(向滝トンネル)	11,000	トンネル附属物の補修設計が必要となり、不測の日数を要したため。(約90日)
"	国道313号(湯の関トンネル)	9,992	トンネル附属物の補修設計が必要となり、不測の日数を要したため。(約90日)
"	(主)倉吉江府溝口線(野添工区)	12,000	用地買収について、関係機関との協議に不測の日数を要したため。(約90日)
"	三朝温泉木地山線外(三朝工区外:暗渠修繕)	30,000	保安林解除が必要となり、手続に不測の日数を要したため。(約120日)
"	国道181号(吉定工区)	20,000	水路の移設について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
"	(主)倉吉江府溝口線(大山工区)	20,000	施工方法について、関係機関との調整に不測の日数を要したため。(約120日)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
防災・安全交付金事業費(補修)	県内全域(LED道路照明灯:国道)	33,000	入札が不調に終わり、再入札の調整に不測の日数を要したため。(約30日)
"	県内全域(LED道路照明灯:地方道)	67,200	入札が不調に終わり、再入札の調整に不測の日数を要したため。(約30日)
防災・安全交付金事業費(橋りょう補修)	(一)福頼市山伯耆大山停車場線(八幡橋)	85,000	使用する土砂の入手先の工事が遅れ、当工事の着工が遅延したため。(約120日)
"	国道181号(富士見橋)	22,500	夜間施工について、地元協議に不測の日数を要したため。(約160日)
"	国道482号(箸建橋)	7,380	使用する土砂の入手先の工事が遅れ、当工事の着工が遅延したため。(約120日)
"	(主)安来伯太日南線(矢戸橋)	9,020	河川内での作業について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
防災・安全交付金事業費(雪寒)	国道179号(見日町工区)	56,900	融雪施設の取水箇所について、関係機関との調整に不測の日数を要したため。(約120日)
防災・安全交付金事業費(災害防除)	(主)鳥取鹿野倉吉線(大原工区)	8,800	設計について、関係機関との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(一)常藤関金線(関金町山口工区)	39,700	土地の境界確認について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
"	(主)新見多里線(湯河工区)	3,300	土地の境界確認について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
通学路安全対策事業費	国道373号(大内工区)	16,000	用地買収について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)

道路建設課(単位:千円)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
道路改良事業費(国道改築)	国道178号(岩美道路)	800,000	用地買収について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約150日)
"	国道181号(江府道路)	90,000	工事について、騒音対策の検討に不測の日数を要したため。(約45日)
社会資本整備総合交付金事業費(国道改築)	国道181号(岸本バイパス)	225,600	埋蔵文化財調査について、追加調査に不測の日数を要したため。(約90日)
社会資本整備総合交付金事業費(県道改良)	(主)鳥取河原線(菖蒲工区)	18,160	支障物件の移設について、管理者との調整に不測の日数を要したため。(約75日)
"	(主)倉吉川上青谷線(澄水工区)	37,490	用地買収について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約135日)
"	(主)日野溝口線(下黒坂～福岡工区)	62,940	工事について、湧水があったことから、設計変更の検討に不測の日数を要したため。(約105日)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
社会資本整備総合交付金事業費(広域連携)	(一)岩美停車場河崎線(新井工区)	90,000	設計について、地元調整に不測の日数を要したため。(約120日)
"	(一)若葉台東町線(海蔵寺工区)	64,120	設計について、地元調整に不測の日数を要したため。(約75日)
"	(一)多里伯太線(福寿実工区)	32,500	借地について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約135日)
"	(一)横田伯南線(福万来工区)	35,700	通行規制について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約75日)
防災・安全交付金事業費(国道改築)	国道482号(春米バイパス)	52,830	工事について、土質が想定と異なっており、設計変更の検討に不測の日数を要したため。(約90日)
防災・安全交付金事業費(県道改良)	(主)鳥取国府岩美線(洗井～鳥越工区)	68,690	工事について、土質が想定と異なっており、設計変更の検討に不測の日数を要したため。(約135日)
"	(主)岩美八東線(落岩工区)	44,000	借地について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(主)溝口伯太線(阿賀～原工区)	150,000	設計について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約135日)
"	(一)米子広瀬線(新山工区)	30,000	設計について、地元調整に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(一)東福原樋口線(西福原～両三柳工区)	35,000	騒音及び振動対策について、地元調整に不測の日数を要したため。(約60日)
"	(一)米子岸本線(古市工区)	86,700	設計について、地元調整に不測の日数を要したため。(約105日)
防災・安全交付金事業費(街路)	滝山桜谷線	47,000	先行工事であるトンネル工事について、仮設計画の検討に不測の日数を要したため。(約90日)

河川課(単位:千円)

事業名	地区(河川等)名	繰越額	繰越理由
特定構造物改築事業費(単県)	洗井川排水機場	36,000	ポンプ更新仕様書作成及び製作に不測の日数を要したため。(約60日)
防災・安全交付金事業費(河川改修事業)	塩見川	150,000	工事に伴う迂回路の設置について、地元関係者との調整に不測の日数を要したため。(約120日)
"	大路川	120,000	工事に伴う排水処理について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
"	東郷池	39,536	軟弱地盤対策について、追加の室内土質試験や解析が必要となり、不測の日数を要したため。(約90日)
社会資本整備総合交付金事業費(広域連携)	湖山池	80,000	ヘドロ浚渫について、搬入先との調整に不測の日数を要したため。(約60日)

事業名	地区(河川等)名	繰越額	繰越理由
河川安全・安心推進対策事業費(改修)	野上川	18,000	河川改修の計画について、地元調整に不測の日数を要したため。(約165日)

治山砂防課(単位:千円)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
防災・安全交付金事業費(通常砂防事業)	宮ノ谷川	43,980	堰堤右岸側袖部の地山が崩落したため、再設計を行う必要が生じ、この再検討に不測の日数を要したため。(約90日)
防災・安全交付金事業費(急傾斜地崩壊対策事業)	大江第三地区	61,444	工事用車両の通行に伴う騒音・振動・粉塵について、地元調整に不測の日数を要したため。(約60日)
小規模砂防施設新設費	赤谷川	43,000	他の復旧事業及び地元との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
"	またしろう谷川	32,000	工事に伴い発生する飲み水(井戸水)の補償について、地元との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
単県急傾斜地崩壊対策事業費	谷一木地区	64,800	排水処理について、地権者からの要望により計画変更及び再調整の必要が生じ、この検討に不測の日数を要したため。(約100日)
"	山滝谷地区	69,120	立木の補償について、地権者との交渉に不測の日数を要したため。(約100日)

空港港湾課(単位:千円)

事業名	地区(路線等)名	繰越額	繰越理由
港湾修築事業費	鳥取港	159,000	春先の風浪により堆積した土砂の調査・対応に不測の日数を要し、他工事との関連から工事着工が遅れ年度内完成が困難となったため。(約60日)
社会資本整備総合交付金事業費(広域連携)	鳥取港	43,000	冬期風浪により堆積した多量の土砂の調査・対応に不測の日数を要したため。(120日)
米子空港増設駐車場管理事業費	米子空港	97,340	事業効果の早期発現のために補正予算により実施する工事等について、年度内完了が困難なため。

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調査

県土整備部

(単位：千円)

【追加分】

事 項	限 度 額 千円	前年度末までの支出（見込）額 千円		当該年度以降の支出予定額 千円		左 の 財 源				内 訳 一般財源 千円	
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源	財 源	財 源	財 源		
						国庫支出金 千円	地方債 千円	その他 千円			
平成26年度 八頭庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	2,256			平成27年度から 平成29年度まで	2,256						2,256
平成26年度 一般国道313号倉吉関金道路発掘調査業 務委託	151,709			平成27年度	151,709	83,439	61,000				7,270
平成26年度 塩見川河口閉塞対策工事	47,500			平成27年度	47,500						47,500
平成26年度 港湾維持管理費	65,000			平成27年度	65,000						65,000
平成26年度 鳥取港湾事務所等清掃業務委託	3,156			平成27年度から 平成29年度まで	3,156						3,156
平成26年度 鳥取隠岐航路トライアル業務委託	6,700			平成27年度	6,700	3,350					3,350
平成26年度 鳥取空港警備業務委託	20,640			平成27年度から 平成29年度まで	20,640						20,640

事 項	限 度 額	前年度未までの支出 (見込) 額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳					
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源	財 源				
							国庫支出金	地方債	その他		
平成26年度 鳥取空港国際会館等清掃業務委託	17,370			平成27年度から 平成29年度まで	17,370					17,370	
平成26年度 鳥取空港植栽等維持管理業務委託	44,520			平成27年度から 平成29年度まで	44,520					44,520	
平成26年度 米子空港駐車場管理業務委託	15,030			平成27年度から 平成29年度まで	15,030				2,253	12,777	
平成26年度 米子空港駅連絡通路エレベーター一点検業務 委託	4,440			平成27年度から 平成29年度まで	4,440					4,440	
平成26年度 米子空港駅連絡通路清掃・警備業務委託	2,370			平成27年度から 平成29年度まで	2,370				246	2,124	
平成26年度 米子空港増設駐車場管理事業費	1,650			平成27年度	1,650					1,650	

平成 26 年度補正予算説明資料総括表

県土整備部 (単位:千円)

課 名	補正前	補 正	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(特別会計) 空港港湾課	74,033		74,033					

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

県土整備部

(単位:千円)

【追加分】

事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源			内 訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源	財 源	内 訳	
						国庫支出金	地方債	その他	一般財源
平成26年度 鳥取港湾事務所等清掃業務委託	558			平成27年度から 平成29年度まで	558			558	

<p>条 例 名 等</p>	<p>鳥取県行政財産使用料条例等の改正について (鳥取県営鳥取空港の設置及び管理に関する条例の一部改正)</p>
<p>提 出 理 由 及 び 概 要</p>	<p>1 提出理由 最近における土地及び建物の賃貸料の状況等に鑑み、受益と負担の公平確保を図るため、行政財産及び公の施設の使用料等について、所要の改正を行う。</p> <p>2 概 要 (1) 鳥取県営鳥取空港の設置及び管理に関する条例の一部改正 航空機への乗降に係る施設等の使用料の額を行政財産使用料の引下げに準じて引き下げる</p> <p>(2) 施行期日 施行期日は、平成27年4月1日とする。</p>

(鳥取県営鳥取空港の設置及び管理に関する条例の一部改正)

鳥取県営鳥取空港の設置及び管理に関する条例（昭和42年鳥取県条例第24号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように改正する。

改正後					改正前				
別表第2（第17条関係）					別表第2（第17条関係）				
1 略					1 略				
2 建物その他の施設					2 建物その他の施設				
航空機への乗降に係る施設		区分	単位	金額	航空機への乗降に係る施設		区分	単位	金額
出発時		1時間につき		<u>7,430円</u>	出発時		1時間につき		<u>10,530円</u>
到着時				<u>8,730円</u>	到着時				<u>12,730円</u>
特別待合室					特別待合室				
その他		略			その他		略		
の利用	の利用	国際交流のための利用	全室1時間につき	<u>140円</u>	の利用	の利用	国際交流のための利用	全室1時間につき	<u>230円</u>
		その他	全室1時間につき	<u>280円</u>			その他	全室1時間につき	<u>460円</u>
の施設	月を単位として使用する場合		使用面積1平方メートル1月につき	<u>830円</u>	の施設	月を単位として使用する場合		使用面積1平方メートル1月につき	<u>1,360円</u>
	時間を単位として使用する場合		使用面積1平方メートル1時間につき	<u>6円</u>		時間を単位として使用する場合		使用面積1平方メートル1時間につき	<u>10円</u>
備考 略					備考 略				

附 則

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

<p>条 例 名 等</p>	<p>工事請負契約(国道181号(岸本バイパス)橋梁上部工事(交付金))の締結について</p>
<p>提 出 理 由 及 び 概 要</p>	<p>1 提案理由 工事請負契約を締結することについて、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項の規定により、本議会の議決を求める。</p> <p>2 概 要</p> <p>(1) 工 事 名 国道181号(岸本バイパス)橋梁上部工事(交付金)</p> <p>(2) 工 事 場 所 西伯郡伯耆町吉定から西伯郡伯耆町金廻まで</p> <p>(3) 契約の相手方 広島市中区銀山町1番11号フジスカイビル 日本車輛製造株式会社広島営業所 所長 外山 聡</p> <p>(4) 契約金額 546,372,000円</p> <p>(5) 工事費の減による減額 工期内において、契約金額が適正な工事費より過大となったと認められる場合は、上記契約金額から当該過大となった額を減額するものとする。</p> <p>(6) 工事完成期限 平成28年10月31日</p> <p>(7) 契約締結の方法 制限付一般競争入札</p>

平成26年度 公共事業実施地区の概要

(一般公共事業)

治山砂防課(単位:千円)

事業名	地区(路線等)名	事業箇所	全 体 計 画			H26年度事業費			H26以降 残事業費	
			事業概要	期間	事業費	事業概要	修正前	修正額		計
防災・安全交付金(通常砂防事業)	六日市中谷川	鳥取市 河原町 釜口	堰堤工 N=1基	H22 ~ H28	280,000	本堤工	60,000	1,500	61,500	160,300